

水質保全みえ

No.78 平成30年1月

発行/(一社)三重県水質保全協会 〒514-0004 津市栄町三丁目119
TEL 059-226-2058 FAX 059-227-8402
<http://www.mieken-suisituhozenkyokai.or.jp/>

目 次

- ・ 新年の挨拶 会長…………… 2
- ・ 年頭の御挨拶 知事…………… 3
- ・ 10/2浄化槽大会出席…………… 4
- ・ 要望書提出、
省エネ型中・大型浄化槽推進事業…………… 5
- ・ 浄化槽管理士講習・浄化槽技術管理者
講習会実施案内…………… 6
- ・ 保守点検講習会の開催、年末年始のご案内…………… 7
- ・ 会員ニュース、謹賀新年…………… 8





新 年 の 挨拶

一般社団法人 三重県水質保全協会

会 長 松 平 仁

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素より当協会事業につきまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今年も会員の皆様のご期待に添えるよう、また、協会の発展の為、尽力致す所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、平成29年度を振り返りますと、本年度は浄化槽保守点検の実務者講習会を開催致しました。

今回の講習会では、㈱ハウステック及び㈱クボタに講習を行って頂き、34名が参加致しました。㈱クボタKZ型実物大のカットモデルを使用しての講習は大変好評でしたので、今後も新型の浄化槽が発売されたら積極的に保守点検講習会に取り入れたいと思います。

また平成25年度より行っております水環境助成では、三重県内の小中学校に対して教育委員会を通じて水環境に関する助成を行っております。今年度も引き続き応募を募り15校に助成を行いました。

また、浄化槽工事検査事業の推進について、協会の重要政策の1つと考え取り組んでおります。現在平成25年10月より保証期間が5年から10年に延長され、より使いやすくなった浄化槽機能保証制度の活用も取り込むことも考えており、それに向けて周知等を行っている所です。浄化槽の機能異常の原因者の特定、機能の正常化のために講ずべき措置の検討等を行う三重県地方保証制度審査委員会に於いて審査を行うときに浄化槽工事検査の写真を活用することによって、より正確な判定ができるので工事業者の皆様の施工に瑕疵がないことが明確に証明できるものになると思います。浄化槽設備士の地位の向上の為、今後とも更に浄化槽工事検査事業の拡充を図って参ります。

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝とご発展を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。関係各位及び会員の皆様に期待される協会を築きあげていくため、今後ともご協力、ご指導を賜ります様よろしくお願い申し上げます。



年頭の御挨拶

三重県知事

鈴木 英 敬

新年あけましておめでとうございます。

平素は、各環境イベントへの普及啓発や、各種研修会を開催されるなどの技術の研鑽に努められ、本県の浄化槽行政の推進に関し広くご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は台風21号により、県内で2名の方の尊い命が失われました。また、負傷された方、数多くの家屋における浸水土砂災害、文化財の損傷等、多くの被害が発生しました。亡くなられた方のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この台風では、多くの住宅で浸水被害があり、平成23年の紀伊半島大水害以来、6年ぶりに災害救助法および被災者生活再建支援法を適用し、被災者への生活支援を実施しています。

貴協会におかれましても、いち早く被災者が通常的生活を取り戻すために、災害時に浄化槽などが被害を受けた際は、早期の復旧に向けた対応についてご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

本県では、みえ県民カビジョン・第二次行動計画に基づき「廃棄物総合対策の推進」や「大気・水環境の保全」に、引き続き取り組んでいるところです。

とりわけ生活排水対策については、「みえ県民カビジョン」のめざす姿の実現に向けて、「生活排水処理アクションプログラム」に基づき、関係機関と連携して生活排水処理施設の効率的・効果的な整備促進に取り組んでいきます。

本県の生活排水処理施設の整備率は、平成28年度末で83.5%と着実に進展してきましたが、全国平均の90.4%と比較すると依然として低い状況にあり、未整備人口の解消が喫緊の課題となっています。

そうした中、本県の生活排水処理に占める浄化槽の割合は全国的に見ても高いところですが、昨今の社会・経済情勢の変化をふまえると、弾力的な整備が可能な浄化槽の果たす役割は今後、ますます大きくなるものと考えられます。

そして、浄化槽の機能を十分に発揮し、良好な放流水質を維持するためには、適正な施工、保守点検、清掃および法定検査が重要です。とりわけ、浄化槽の施工や管理には近年の高度化、複雑化する浄化槽に対応するための知識の取得は欠かせないものとなっています。

貴協会の皆様におかれましては、さらなる技術の研鑽に努められ、引き続き浄化槽の適正な施工と維持管理にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝と貴協会のますますのご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年 元旦

10月2日浄化槽大会に出席しました



全浄連 佐藤会長



石井啓一国土交通大臣と松平会長

平成29年10月2日、東京にて行われました「第31回全国浄化槽大会」に三重県水質保全協会からは、松平会長、川上事務局長が出席しました。

大会は午後2時半から始まり、全浄連の佐藤佑会長が実行委員会を代表し「我が国の汚水処理人口普及率は浄化槽で9.2%、全体で90.4%に達したが、今だ1200万人の汚水処理未普及人口がある。私たちは環境にも財政にも優しく、災害に強い浄化槽の整備促進のため、浄化槽整備区域の拡大、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を強力に推進しなければならない。また東日本大震災をはじめとする大規模災害で得られた教訓として、平時から公共施設の学校、公民館、避難所等への浄化槽の設置と、災害時の活用が強く求められている。人口が減少する現在において、生活排水処理対策をどのように進めるか考えるときであり、日常生活に必要なサービスの戦略的な提供へ浄化槽に大きく舵を切るべき時であると考えている。そのために浄化槽整備推進事業に対する行財政措置の拡充強化を国や国会議員、全国の都道府県、市町村にお願いしてまいりたい」「低炭素社会、循環型社会の形成が求められているが、浄化槽では大型浄化槽の低炭素化事業が進んでおり、水の世紀、環境の世紀といわれる今世紀、浄化槽がジャパンブランドとして国際的に貢献し、森・里・川・海の循環が生み出す恵みを支え、身近な水環境を守ることは私どもの永遠の責務。本日の大会を契機に、浄化槽の普及促進へ関係者が連携して努力したい」と挨拶されました。

来賓挨拶では環境省の中川雅治大臣の挨拶を、同環境再生・資源循環局の山本昌宏次長が代読されました。また国土交通省の石井啓一大臣の挨拶を、同住宅局の真鍋純官房審議官が代読されました。

その後、浄化槽適正整備推進決議の採択、浄化槽功労者表彰、浄化槽標語募集の結果発表が行われました。浄化槽適正整備推進決議は、(一社)浄化槽システム協会の福原真一会長から発表され、①単独処理浄化槽の合併転換に係る法的義務化の推進と助成制度の抜本的見直し②浄化槽整備区域の拡大と市町村設置型事業や普及啓発事業等に対する行財政措置拡充③適正な施工、保守点検・清掃・法定検査の推進④災害に強い浄化槽の整備促進と避難所等への設置と活用⑤浄化槽システムの海外への情報発信の5項目が満場の拍手で採択されました。

続いて京都府綾部市の前市長で、全国水源の里と連絡会協議会顧問の四方八州男氏を講師に『小さいことはいいことだ—合併処理浄化槽のすすめ』のテーマで記念講演が行われました。

午後5時からは懇親会が開かれ、会場には関係団体や関係省から多数の来賓が出席され、国会からも多くの議員・代理秘書が駆け付け祝辞を述べました。

7/24自民党の要望聴き取り会議に出席しました

平成29年7月24日に自由民主党三重県支部連合会へ要望書を提出し、要望聴き取り会議に出席しました。平成29年7月27日に新政みえに要望書を提出しました。

(1) 平成26年10月1日から当協会が自主的に実施している浄化槽工事検査事業に対する県及び市町の協力を要望します。

平成26年から新築住宅の浄化槽に対する県の補助金が廃止に伴い亀山市、度会町、松阪市、桑名市の新築住宅に対する浄化槽の補助金がなくなり無検査の浄化槽が徐々に増加しています。県民の皆様に適正な浄化槽施工を提供するために浄化槽工事検査事業を積極的に推進いたしますので今後とも引き続き宜しくお願いします。

(2) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の創設



会場風景 (7月24日 自民党)

浄化槽の維持管理費(保守点検・清掃・法定検査)に対して、国の助成制度はありません。市町では下水道の家庭使用料を補助するために、浄化槽使用家庭からの税金も入っている一般会計から下水道特別会計に補填がされています。税の公平負担という観点から浄化槽使用家庭に対しても、下水道使用家庭同様の維持管理助成がなされるべきであります。四日市市及びいなべ市がこの助成制度を実施していますが、まだ県内に広がっていません。県が積極的にこの助成制度を推進して頂くことを要望します。

二酸化炭素排出抑制事業費補助金(浄化槽分) 省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業について

家庭用合併処理浄化槽は、高効率ブロワの普及により低炭素化が急速に進んでいる一方、集合住宅に設置されている大型合併処理浄化槽は、低炭素化が遅れています。環境省は既設の大型合併処理浄化槽の機械設備を省エネ改修する事により、温室効果ガスの排出制限に大きく寄与するとともに、老朽化した大型合併処理浄化槽の長寿命化を図ります。以上の背景から、環境省は平成29年度省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業として10億円の予算を計上し、平成29年度予算として成立されました。平成29年度の執行団体は全浄連ですが、平成30年度の執行団体は未定です。

二酸化炭素排出抑制事業費等補助金というのは、既設中・大型合併処理浄化槽(101人槽以上(地方公共団体が所有する浄化槽について、101人槽未満も含む))に係る、省CO2型の高度化設備(高効率ブロワ、インバーター制御等)の導入、改修費について、地方公共団体や民間団体に補助するものです。(補助率1/2間接補助)

浄化槽管理士講習・浄化槽技術管理者講習会実施案内

平成29年度「浄化槽管理士講習」実施案内

開催場所及び日程（受付期間が平成30年1月以降の分）

開催場所	講習期間	受付期間	受講申請受付機関
東京会場	平成30年 3月5日(月)～3月17日(土)	平成30年 1月22日(月)～2月2日(金)	(公財)日本環境整備教育センター TEL：03-3635-4880
福岡会場	平成30年 2月26日(月)～3月10日(土)	平成30年 1月15日(月)～1月26日(金)	(一財)福岡県浄化槽協会 TEL：092-947-1800

- 受講資格 学歴・実務経験等の資格要件は特にありません。
- 受講料 129,700円（浄化槽設備士資格取得者で受講一部免除を選択する方は120,200円）
- 受講申請 受講申請書は上記受講申請受付機関より入手してください。
1部300円（郵送の場合は送料込1部440円）
- 問い合わせ先 公益財団法人日本環境整備教育センター
〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3 TEL：03-3635-4880
一般社団法人全国浄化槽団体連合会
〒162-0844 東京都新宿区市ヶ谷八幡町13 東京洋服会館7階 TEL：03-3267-9757

平成29年度「浄化槽技術管理者講習会」実施案内

開催場所及び日程（受付期間が平成30年1月以降の分）

開催場所	講習期間	受付期間	受講申請受付機関
東京会場	平成30年 2月28日(水)～3月2日(金)	平成30年 1月17日(水)～1月29日(月)	(公財)日本環境整備教育センター TEL：03-3635-4880

- 受講資格 浄化槽管理士であること。
- 受講料 49,000円
- 受講申請 受講申請書（無料）は上記受講申請受付機関より入手してください。
- 問い合わせ先 公益財団法人日本環境整備教育センター
〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3 TEL：03-3635-4880
一般社団法人全国浄化槽団体連合会
〒162-0844 東京都新宿区市ヶ谷八幡町13 東京洋服会館7階 TEL：03-3267-9757

浄化槽保守点検講習会を開催しました



講習会風景



講習会風景

平成29年10月18日、協会3階会議室にて浄化槽保守点検の実務者講習会を開催しました。対象者は当協会会員のうち、保守点検部会及び清掃部会に主たる、又は従たる部会として所属している会員です。当日は34名の方々が出席され、大変好評のお声を頂きました。

午後13時30分より松平会長の挨拶で始まり、㈱ハウステック第三営業本部 課長代理 高坂一男氏と㈱クボタ CS推進グループ 本田和之氏に講演を行って頂きました。

その後、㈱クボタよりお持ち頂いた新型のKZ型実物大のカットモデルを使用しての質疑応答を行い、無事講習会を終了いたしました。今後も新型の浄化槽が発表されたら積極的に保守点検講習会を開催してまいります。

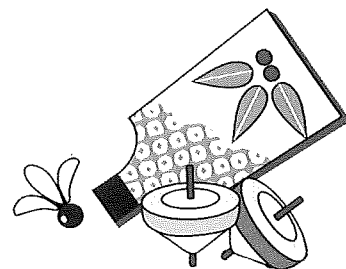
【年末年始のご案内】

年末年始は12月29日(金)～1月3日(水)まで

お休みさせていただきます。

受付業務は1月4日(木)から始めます。

ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。



会員ニュース

1. 会員登録情報の変更

(平成29年7月1日～11月30日)

変更事項等	変更後の会員登録情報	所属部会等
屋号	株式会社Jプランニング (旧 Jプランニング)	施 工 部 会
屋号 代表者氏名 住所 電話番号 FAX番号	株式会社ダイキアクシス名古屋営業所三重出張所 (旧 (株)ダイキアクシス名古屋営業所) 高橋 周平 〒514-1101 津市久居明神町2720-1 サンパルコF TEL 059-253-2710 FAX 059-253-2711	メーカー部会
代表者氏名	三重藤吉工業株式会社 加藤 靖始	メーカー部会

2. 現在の会員数

会員別	部会	会員数
正会員	施 工	103
	保守点検	42
	清 掃	25
	メーカー	15
小 計		185
賛助会員		3
合 計		188

(平成29年11月30日現在)

